

モルックで交流!! （深堀小学校の1年生来校）

本日、本校において小学部1年生が深堀小学校の1年生30名と交流を行いました。深堀小学校で行った交流対面式の際には一人だった聾学校の児童は、転校生を加えて女子2名になりました。

はじめに、手話を交えて本校の2人から自己紹介を行い、続いて先生方も含めて一人一人名前を言って挨拶をしました。深堀小のお友達が話すときには、先生にマイクを持ってもらい、横で指文字を示して名前が分かるようにしました。



モルックでは、聾学校の児童が作ったルール説明の動画を見てから行いました。50点ぴったりにするゲームであることや、50点を超えたら25点に戻ってしまうことなどをすぐにみんなが理解できました。ゲームをする内に役割も分かってきて自分たちでどんどん進め、「あと何点だから、あの棒（スキットル）を倒そう！」など盛り上がっていきました。

終わってから深堀小学校の校長先生に伺うと「深堀小の児童も緊張したようですが、ちょっぴり成長の跡が見えた児童もいたようで、職員も

今回の合同授業の取り組みに感謝しておりました。」と話してくださいました。聾学校の子どもたちは、緊張もしていたようですがワクワクしている方が強いように見えました。よい関係性が築いていけるといいですね。

熱い中、来校していただき、交流できたことを嬉しく思います。過去には、一緒に国語や算数などの教科の学習を行ったこともありました。これからも、もっともっと仲良くして、コロナ禍で失ったものを取り戻し、新しい関係を作っていきましょう！（お帰りになった後雨が降ってきました。雨が当たらなくて良かったです。）